

ネジバナ (捩花)

名前の意味：花がねじれた列をなして茎のうえならんでいるので。

分類：単子葉類、ラン科、ネジバナ属

(ラン科の栽培植物：カトレア、シンビジウム、バニラ)

好きな場所：日当たりのよい芝生

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：根元に生える数枚の厚くて水気の多い葉、ねじれる茎につく
小さなカトレアのような花。

種子の運ばれかた：風に飛ばされる

花弁の数：離弁、5裂

花の時期：5－8月

食べ方：食べられない

見分け方：身近に似た種類はない

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)